



「核兵器のない世界を」 署名推進FAXニュース

新日本婦人の会中央本部

TEL 03(3814)9141 FAX 03(3814)9441
E-mail: undou@shinfujin.gr.jp

NO.86

2010/5/15

200万署名へGO! 核兵器のない世界へ いま、行動のとき!



←
熊本日日新聞に
NY行動に参加した
新婦人熊本県本部
会長登場!

北海道本部
事務局長
(NY行動参加者)も
北海道新聞から
取材受ける!!

●NPT会議期間の
いま、地方メディア
が日本原水協・
新婦人のNY行
動、署名行動に注
目しています!
NY行動の成果
や運動を積極的
に、地元新聞、テ
レビ、ラジオに取
材要請し、投稿し
ましょう!

●NPT期間中スポ
ットをつくりまし
た。NPT報道号の
新婦人しんぶん
をもって、行動へ

●NY行動の新婦人
行動の映像・写真
を募集中!



伝われ被爆の実像

核拡散防止条約(NPT)再検討会議がニューヨークの国連本部で3日から8日までの日程で開かれている。開幕に合わせて各国の非政府組織(NGO)が合同で開いた国際共同行動には、日本から約2000人が参加。県内からは原水協(原水爆禁止日本協議会)の代表として中学生から80歳代までの14人が加わった。その県代表団長を務め帰国した熊本市の元高校教師、畠田ミツ子さん(63)に10日、現地の様子を聞いた。

(編集委員 山口和也)

「どんな思いで参加しまし
たか。心部の駅前でも核兵器廃絶
を呼び掛ける署名活動を
したか。米国民の受け止めはど
うでしたか。」

「私の場合、公立高校で
大勢で街頭をパレードもし
3年間、私立高校で英語を
た。日本人の核廃絶への思
いの強さをあらためて感じ
内。世論調査を報じていた

NPT再検討会議 国際共同行動に参加

畠田ミツ子さん 原水協県代表団長

ちに平和の大切さは伝えて
きたつもりだが、退職を機
に自分で直接、世界の人々
と行動したいと思うようにな
り、現地に出席しました」
「現地ではどんな活動を
しましたか。」

「県内でみんなを集めた
9万人を超える反核署名を
持参した。ニューヨーク中



県内からの代表団の団長を務めた畠田ミツ子さん。熊本市野田

「日本こそ積極的行動を」

が、過半数の54%が『核兵
器は抑止力として役立つ
いる』という見方だった。
ところが、私たちが被爆者
の惨状を伝える写真を見せ
ると、『こんなひどいと
は知らなかったと驚いた。
米国内では今でも被爆の実
像が知らされていないこと
が、よく分かりました』
「アメリカとイランの主
張が対立するなど、各国の
思惑が交錯していますね。
核不拡散というところを
方団体、主要5カ国は核保
有を認められるというお
かしな事情がある。日本
政府は目立たなかった。日
本こそ積極的に核兵器廃絶
へ行動すべきだと思つので
すが」



「削減に向かおうとしてい
る。私たち日本のNGOは
被爆の実像を伝えることが
一番大切だと思います」
「日本政府は唯一の被爆
国として存在感を発揮して
いますか。」



大勢の日本人が各国のNGOとともに参加した反核パレード
。現地時間2日、米ニューヨーク(畠田ミツ子さん撮影)

ズーム 核拡散防止条約(NPT) 1968
年に調印され70年発効した。約190カ
国が加盟。米英ロ仏中の5カ国を「核保有国」と規定し、
それ以外が核兵器を持つことを「核拡散」と呼び禁止して
いる。75年以降、5年ごとの再検討会議で核軍縮の状
況を集団検討している。ただ、核保有を明言している
インド、パキスタンと事実上の保有国イスラエルは米加
盟。核実験をした北朝鮮は脱退を表明している。